

GReddy OIL CATCH TANK

SUZUKI

ジムニー JB64W (R06A)

ジムニーシエラ 左ハンドル JB74W (K15B)

取付説明書

取扱説明書を先に読んでから作業を行ってください。

- 本書は、ご使用前に必ずお読み下さい。
- 本書は、お読みになった後も本製品、取扱説明書と一緒に保管して下さい。

適合

車種	車両型式	エンジン型式	ミッション	年式
ジムニー	JB64W	R06A	5MT	H30. 7~
ジムニーシエラ (左ハンドル)	JB74W	K15B	AT	H30. 7~

仕様: ○ GReddy ウォッシャータンク (CODE: 13596100)が必要です。

JB64W には、GReddy エアインクスキット SZ-S020 (CODE: 12590620)も必要です。

(仕様変更等により、記載事項が車両と異なる場合がありますが、ご了承下さい。)

1. パーツリスト

<p>1. オイルキャッチタンク</p> 	<p>2. L型ホースユニオン 15φ</p> 	<p>3. レベルゲージ用エルボ</p> 
<p>× 1</p>	<p>× 2</p>	<p>× 2</p>
<p>4. レベルゲージ用ホース</p> 	<p>5. キャッチタンクステーA</p> 	<p>6. キャッチタンクステーB</p> 
<p>× 1</p>	<p>× 1</p>	<p>× 1</p>
<p>7. シリコンホース 1300mm</p> 	<p>8. ホースバンド #6</p> 	<p>9. タイラップ 200mm</p> 
<p>× 1</p>	<p>× 4</p>	<p>× 5</p>
<p>10. M8×20mm P1.25 ST B・S・W・F・W・N</p>		
		
<p>× 2</p>		

2. KIT取り付け

2-1 キャッチタンク組付け

オイルキャッチタンクに、L型ホースユニオン・レベルゲージ用エルボ・レベルゲージ用ホースを取り付けて下さい。
※L型ホースユニオンにはシールテープを巻き付けて下さい。

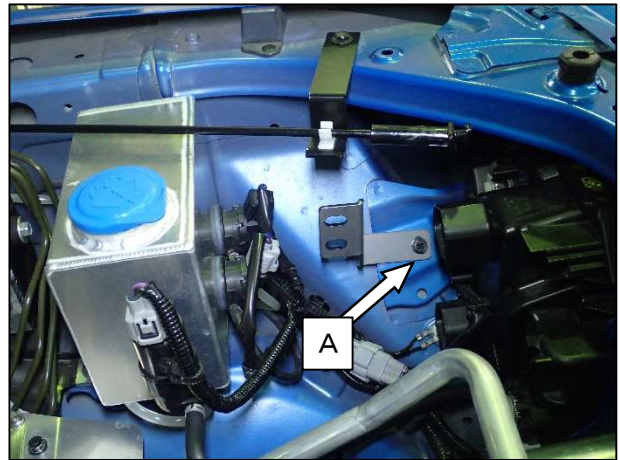
〈パーツNo.1・2・3・4〉



2-2 キャッチタンク取り付け

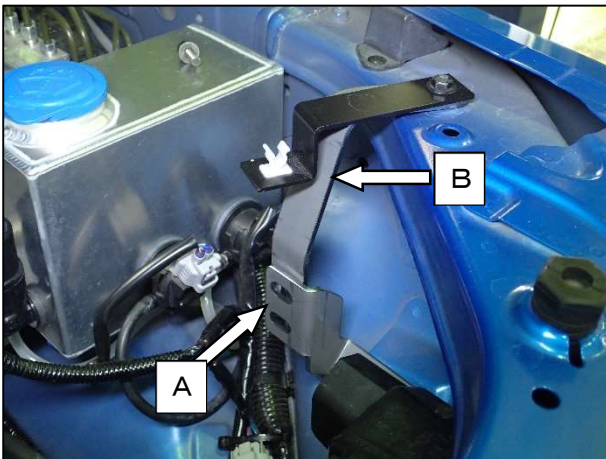
(1) ウォッシャータンクが取り付けられていたところに、純正のウォッシャータンク取り付けボルトで、キャッチタンクステーAを仮止めして下さい。

〈パーツNo.5〉

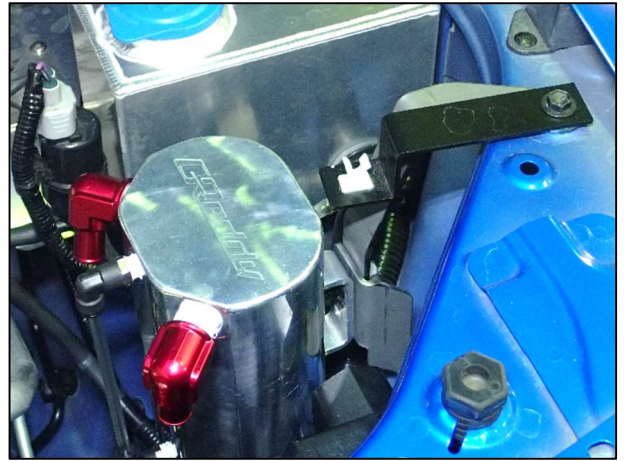


(2) エンジンフードサポートロッドステーの下に、キャッチタンクステーBを純正ボルトで仮止め(共締め)して下さい。キャッチタンクステーA上の穴と合うように、ステーA・Bそれぞれの位置を調整して下さい。

〈パーツNo.5・6〉



- (3) 取り付けたステーA・Bに、組付けたキャッチタンクをM8×20mmボルト・ナットで仮止めして下さい。全て取り付けたら各部位置を調整し、仮止めボルト・ナットを締め付けて下さい。



2-3 ホース配管

オイルキャッチタンクのL型ホースユニオンと、ブリーザーホースの接続口、サクシジョンチューブ間をそれぞれシリコンホースとホースバンドで配管して下さい。

※長さを合わせ、ホースをカットして取り付けして下さい。

〈パーツNo.7・8・9〉



2-4 エンジン始動

- (1) 各パーツが正確に取り付けられている事を確認して下さい。
(2) エンジンを始動し、ボディや回転部との干渉・異音等が無い事を確認して下さい。



注意

オイルキャッチタンクに溜まったオイルは、定期的に抜いて下さい。

オイルを抜かずにタンクが一杯になると、ブローバイガスが抜けず、タービンブローやエンジン破損の原因となります。



警告

ホースは消耗品です。劣化が進むとオイル漏れが発生し大変危険です。

定期的に点検し、劣化する前にホース交換を行って下さい。



警告

定期点検は、自動車の安全性をはかる上で必要不可欠です。日常の点検はもとより

「運行前点検」や「定期点検」は必ず実施して下さい。

以上でKIT取り付けは終了です。